組合活性化情報

中小企業しが

2023.
8
No.665

Cover

天然繊維三産地の商品販売会
【滋賀県繊維協会（湖東繊維工業協同組合・高島晒協業組合・浜縮緬工業協同組合）】

中央会つうしん

▶会員組合webサイトリニューアルのご紹介
・協同組合近江てんびんの会
・おごと温泉旅館協同組合
・膳所商店街振興組合
・大津生コンクリート協同組合
▶DX・GX推進支援事業補助金　採択結果のお知らせ
▶中央会専門委員会
▶地場産業組合ブランド化推進研究会
▶滋賀県繊維協会による天然繊維三産地の商品販売会
▶中央会事務局だより

業界et cetera

▶滋賀県菓子工業組合
▶石山商店街振興組合
▶協同組合滋賀写真師会
▶滋賀県共済協同組合

人材育成特集

▶滋賀バルブ協同組合
▶滋賀県信用組合

ネットワークで中小企業をサポート
滋賀県中小企業団体中央会　発行　https://chuokai-shiga.or.jp/

会員組合webサイトリニューアルのご紹介

協同組合近江てんびんの会

2005年に制作されたwebサイトを全面リニューアルされました。当組合はお土産にも最適な飲食料品を製造・販売されている13者の組合員で構成されていることから、トップページは琵琶湖の四季を旅するかのような爽やかなイメージ画像から始まり、組合の理念と各組合員の紹介を中心としたサイトとなっています。催事の際にも活用可能なプロモーションビデオでは、各組合員の主力商品を前面に押し出す形で紹介し、わかりやすくコンパクトにまとめられています。

また、組合プライベートブランドとして複数の組合員の詰合せ商品も紹介されていますので、贈答品をご検討の方は一度ご覧になってはいかがでしょうか。

組合員紹介動画の冒頭部分

組合員紹介コーナー

組合webサイト
http://oumi-tenbin.jp/

おごと温泉旅館協同組合

2014年に制作されたwebサイトを全面リニューアルされました。カテゴリー別に表示できることで大幅に見やすくなったお知らせページをはじめとして、イベント情報の掲載、おごと温泉の泉質と歴史、近隣の観光施設の案内の他、おごと温泉観光モデルコースを20コース紹介されているのが特徴的です。歴史・文化・グルメ・季節ごとの自然など、おごと周辺はもとより、県内の様々な観光スポットがモデルコースの中で紹介されていますので、ぜひ一度ご覧ください。県外の方はもちろん、県内の方にも新たな発見があるかもしれません。

また、日本語の他にも英語、中国語、韓国語の3か国語に対応し、SDGs行動宣言ページが設置されている中で、各旅館の具体的な取組みが紹介されています。

モデルコースの一例

SDGs行動宣言ページの一部

組合webサイト
https://www.ogotoonsen.com/

昨年実施した地域経済活性化事業補助金を活用してリニューアルされた会員組合のwebサイトの一部をご紹介します。なお、同補助金は第2次締切を8月25日㈮17時必着で申請受付中です（次ページ参照）。

膳所商店街振興組合

当商店街は膳所神社を中心とした旧東海道沿いの東西約3㎞に立地しています。エリアが広いため、サイトでは組合員の紹介をマップとともに掲載しています。また、旧東海道を散策される方へのサービスとして、商店街の街路灯にＱＲコードを掲載されていますので、来街者はスマホで読込むことで膳所の歴史や組合員の店舗情報を記載したwebページを参照することができる仕組みが整えられています。膳所城下町として栄えた風情のある景色が各所に残る、歴史性豊かな街並みをスマホ片手に散策してみてはいかがでしょうか。

この他、イベントや組合員店舗の新着情報などは商店街公式インスタグラムページにて紹介されていますので、併せてご覧ください。

Topページ

ガイドページの一例

街路灯のガイド広告

組合webサイト
https://www.zezeshopstreet.com/

組合インスタグラムページ
https://www.instagram.com/
zezeshopstreet/

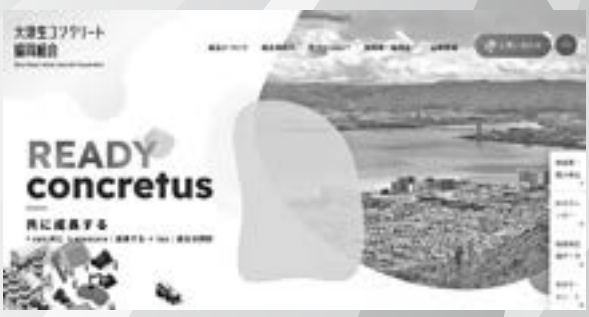
大津生コンクリート協同組合

県南西部を地区として生コンクリートを共同販売する組合がwebサイトを全面リニューアルされました。既存サイトは法人向けの堅いイメージでしたが、一般の方にも見ていただくことができるよう明るく楽しいデザインに変更され、組合の生コンクリートは、「安心」「安全」「保証付き」であることを含めて丁寧に説明されています。

また、生コン業界の未来に向けたメッセージを記した「生コンLabo」のコーナーを設置し、コンクリートの歴史や生コンの製造工程に加え、人材確保・育成の観点から学生や教員との対談を掲載されるなど、業界のことをより身近に理解できるよう工夫がされています。

webサイトでは生コンの価格表も詳細に掲載されていますので、何か工事を予定されている方や、興味がある方は是非サイトをご覧ください。

組合webサイト
https://www.otsunamakon.com/



Topページ

立命館大学の学生との対談ページ

中央会
つうしん

DX･GX推進支援事業補助金　採択結果のお知らせ

当会では標記補助金の第１次締切までに提出された申請について審査を行い、下記事業を採択しましたので、お知らせします。

ＤＸ推進支援事業補助金

中小企業組合が、生産性向上・業務効率化・販路開拓等に関する経営課題の解決を図り、デジタル技術を活用したビジネスモデルを構築することを応援します。（順不同）

組　合　名	事　業　名	事　業　概　要
協同組合平和堂同友店会	販売促進で活用するためのデジタルクーポン発行システム構築事業	LINEアプリを活用したクーポン配布・利用に関するシステム開発
滋賀県学校給食協同組合	「BtoB」用パンのオンライン受注システム開発に向けたRFP作成事業	システムの要件定義を行うRFP（提案依頼書・開発仕様書）の作成
協同組合カーテクセンター湖北	組合工場の車検オンライン予約システム構築事業	組合員がオンラインで車検予約状況を確認可能とするシステム開発
滋賀県医師協同組合	組合員向け売上管理システム業務効率改善事業	組合が共同購買事業で使用している売上管理システムの改善

ＧＸ推進支援事業補助金

中小企業組合が、生産性向上・人材確保・販路開拓等の経営課題を解決し、CO_2ネットゼロ社会に対応する新しいビジネスモデルへと転換することを応援します。（順不同）

組　合　名	事　業　名	事　業　概　要
多賀森林循環事業協同組合	環境負荷削減・生産性向上に向けた太陽熱利用パッシブ木材乾燥庫改良事業	共同加工施設（乾燥庫）で一度に乾燥できる数量増加のための改良
滋賀県山林種苗協同組合	カーボンニュートラルを実現させる早生樹普及事業	早生樹に関する紹介webページとPRチラシの作成
滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合	CO_2ネットゼロ社会の実現を目指したプラスチックアメニティ削減事業	CO_2排出量削減の成果のポスター作成と動画製作配信
滋賀県産業振興協同組合	滋賀県産業振興協同組合ＧＸ推進モデル事業	ＧＸ啓発のためのセミナー開催と資料作成
浜縮緬工業協同組合	CO_2排出量見える化から始める「浜ちりめん」販路開拓事業	CO_2排出量の可視化と削減量の適時情報開示による販路開拓

ＤＸ・ＧＸ推進支援事業補助金に加え、並行して実施している地域経済活性化事業補助金は現在、第２次締切を８月25日㈮17時必着で補助金申請を受付中です。

募集要項等の詳細につきましては、下記ページまたは本誌６月号をご参照ください。

●ＤＸ・ＧＸ推進支援事業補助金
https://chuokai-shiga.or.jp/dxgx/

●地域経済活性化事業補助金
https://chuokai-shiga.or.jp/chiikikeizai/

令和5年度 中央会専門委員会　開催

当会では、7月27日㈭・28日㈮、8月2日㈬に大津市・コラボしが21において、令和5年度の中央会専門委員会を開催しました。専門委員会は、9月12日㈫に開催の第73回中小企業団体滋賀県大会への提出議案を検討する場として、副会長をはじめとした中央会役員を構成員に「総合・組織連携」、「流通・環境・労働」、「金融・税制・情報化」の3分野で設置されています。

流通・環境・労働専門委員会（7月27日開催）

人材の確保・定着・育成に対する支援の充実・強化、働き方改革の推進に向けた事業者への支援、社会保険料負担への配慮、地域商店街の活性化や特定地域づくり事業協同組合制度を活かしたまちづくり支援の推進についての協議が行われました。また、新たに、適正取引と持続的に賃上げできる環境整備に向けた支援の拡充についての内容を盛り込みました。この他、来年４月から建設業や運送業にも時間外労働の上限規制が適用される、いわゆる「2024年問題」についても重点的に意見交換が行われました。

挨拶を行う宮川副会長（流通・環境・労働専門委員会）

金融・税制・情報化専門委員会（7月28日開催）

中小企業金融対策、中小企業関連税制等の充実、事業承継の促進、中小企業のデジタル化推進、消費税の仕入税額控除の方式として導入されるインボイス制度などについての協議が行われました。これらの中で、インボイス制度経過措置導入後の実態把握・拡充・延長や事業協同組合の特例創設について重点的に意見交換が行われました。

総合・組織連携専門委員会（8月2日開催）

県に対する中小企業支援及び組織化支援施策の拡充、地場産業や地域特産品等のブランド発信、官公需受注機会の確保や、喫緊の課題である、原油価格・物価・エネルギー価格及び人件費の高騰に対する経済対策の実施とコスト上昇分の価格転嫁円滑化に向けた支援の拡充・強化等について協議が行われました。また、今年度新たに実施している「中小企業団体ＤＸ・ＧＸ推進支援事業補助金」の継続と新たな補助金の創設について重点的に意見交換が行われました。

会場の様子

各専門委員会において協議された意見・要望等は、８月30日㈬の役員会を経て９月12日㈫に開催される第73回中小企業団体滋賀県大会に提案されることとなっています。

地場産業組合ブランド化推進研究会　開催

7月4日㈫、草津市・クサツエストピアホテルにおいて、県内地場産業のブランド化推進の一環として、標記研究会を開催しました。

研究会は2つのテーマで構成し、「地場産業組合等戦略的取組支援補助金事業の申請にあたって」を滋賀県モノづくり振興課と当会指導課から、各産地で策定されるビジョンに向かって補助金を活用いただきたいとして、申請に当たっての概要や今後のスケジュールを説明しました。

続いて、「ブランド化推進に向けたビジョン・行動計画の策定について」をテーマに、中小企業診断士の松田茂 氏に講演いただきました。松田氏は商品の開発にあたって、商品説明もさることながら、顧客ニーズに合わせる形で開発を進めていくべきであることと、商品のストーリーが見えることの重要性を話されました。

講演後に質疑応答を行い、その後、当会からビジョンや行動計画の策定について専門家派遣メニューがあることを提案しました。

講師の 松田茂 氏

研究会場の様子

滋賀県繊維協会（湖東繊維工業協同組合、高島晒協業組合、浜縮緬工業協同組合）

天然繊維三産地の商品販売会　開催

7月19日㈬、20日㈭の2日間、滋賀県繊維協会では、大津市・滋賀県職員生協売店において天然繊維商品の販売会を開催されました。

会場では、爽やかな「近江ちぢみ(麻)」で作られたシャツや靴下、肌触りの良い「高島ちぢみ(綿)」で作られたシャツやワンピース、鮮やかな色の「浜ちりめん(絹)」の生シルクボディタオルやアクセサリーなど約80点の天然繊維商品に加えて、葦と綿を組合わせて作られた涼しげなタオルやイヤリングも販売されました。

開催前日に新聞記事に掲載されたため県内外から来場があり、昨今の気温の急激な上昇もあって寝具は初日に全商品が完売するなど、多くの商品が買い求められました。

期待されている来場者も多いことから、近年は同時期に開催されており、協会では天然繊維三産地が一堂に会する本販売会を今後も継続していく方針とのことです。

新商品の販売風景

販売会場の様子

湖東繊維工業協同組合
アンテナショップ「麻香」webサイト
https://www.asagaostore.jp/

高島晒協業組合
オンラインショップ　webサイト
https://chijimi.shop-pro.jp/

浜縮緬工業協同組合
webサイト
https://hamachirimen.jp

◆ 中央会事務局だより ◆

指導課　堀田主査

８月は立秋と言われますが、気温も高いままで、セミの声も響きわたりまだまだ秋を感じることは難しい季節となります。皆様いかがお過ごしでしょうか（←6月号の望月主事、7月号松本主査の挨拶をリレーしています）。今月の中央会事務局だよりは、指導課の堀田が務めさせていただきます。

今年度より滋賀の名品ショッピングサイトの総括を拝命しており、滋賀の地場産業・地域特産品の魅力発信に向けたサイト運営を担当しています。「滋賀の名品ショッピングサイト」は、2017年2月にオープンし、様々な商品を出品いただいている県内中小企業・小規模事業者の皆様、集荷配送を行っていただいている運送事業者の皆様の手助けもいただきながら、今年で運営開始後7年目に入っています。

このサイトは、一人でも多くの方に滋賀県内で丹精込めてつくられた地場産品・地域特産品を知ってもらい、触れてもらい、地域産業の活性化に少しでも寄与することを目的としています。その実現に向けて、少しでもサイトにアクセスしていただき、ご購入いただけるような企画・取り組みを今年度実施していきたいと考えています。

ショッピングサイトには500を超える商品掲載を行っていますので、各組合様の総会・イベント等でご利用いただけますと幸いです。また、今年度の夏のキャンペーンは7月で終了しましたが、秋にも販促キャンペーンを実施する予定ですので、機会があれば、ぜひ当サイトをご利用ください。加えて、サイトの充実化に向けて出品いただける事業者を随時募集しておりますので、組合及び組合員の皆様で、商品掲載を希望される場合はお声がけください。

滋賀県の誇る地場産品・地域特産品の更なる魅力発信に向けてチャレンジしてきたいと思っておりますので、どうぞ皆様方のご協力をお願い申し上げます。

総務課　川那辺主査

皆様こんにちは。暑い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか。

今回の事務局だよりのテーマは「チャレンジ」ということで、担当しております事業のことを少し紹介させていただきます。

担当しております青年中央会では、昨年一昨年コロナ禍の中で、各種地域学習・イベントの縮小等により学びの機会が減少し、我慢の日々が続いている子ども達や、そのご家族等に向けて、楽しみながら県内業界・仕事に対する理解を深められる機会を提供するために、「お仕事体験・学習イベント　しがわーくランド」をオンラインで開催しました。（取組み内容は滋賀県青年中央会ＨＰに掲載しておりますので是非ご覧ください！）

今年度は、“しがのわくわくする仕事体験を子どもたちに”のコンセプトのもと、令和５年９月18日（月・祝）に草津市のＹＭＩＴアリーナ（くさつシティアリーナ）で「第１回　お仕事体験・学習イベント　しがわーくフェスタ2023」を開催いたします。

出展ブースでは、瓦葺き体験、シーリングライト取付体験、トラックのお仕事体験などの仕事体験のブースの他、しょうゆもの知り博士の出前授業といった授業スタイルのものまで、滋賀県の様々な仕事を体験、学習できる趣向を凝らした内容を準備しております。

他にも、本イベントは、SDGs、ＤＸ、CO_2ネットゼロ、産学連携といったこれからの経営者にとって重要となるキーワードを積極的に取入れ実践いたします。

是非、ご家族そろって滋賀県の様々な仕事を体験しにお越しください！ お待ちしております！（詳細は８月中旬ごろ青年中央会Webページなどに掲載予定です）

・滋賀県中小企業青年中央会
webページ
https://chuokai-shiga.or.jp/seinen/

景況レポート

中小企業団体情報連絡員報告より

令和5年 6月分

前年同月比のDI値	県内 全体	県内 製造業	県内 非製造業	全国 全体	全国 製造業	全国 非製造業
業界の景況	−24.2	−28.6	−21.1	−14.9	−23.7	−8.3
売上高	−12.1	−21.4	−5.3	2.3	−3.2	6.4
収益状況	−33.3	−35.7	−31.6	−20.5	−28.3	−14.5

※DI（Diffusion Index）値とは、景気の動きをとらえるための指標です。（−100≦DI値≦100）
DIの計算方法…増加・好転と答えた企業の割合−減少・悪化と答えた企業の割合
【例：調査数「20」のうち好転が「4」、不変が「6」、悪化が「10」とした場合…（4−10）/20＊100＝−30】

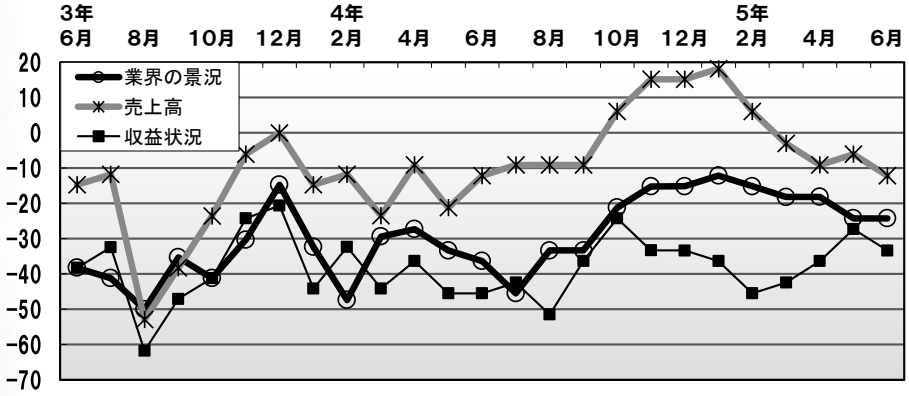
DI値が ＝30以上 ＝10以上30未満 ＝−10以上10未満 ＝−30以上−10未満 ＝−30未満

（滋賀県内の景況DI値につきましては、県内33名の情報連絡員からの回答に基づき掲載しています。）

県内の景況推移

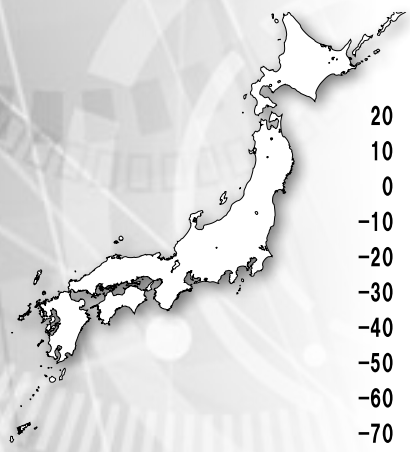
業務用需要の回復と各種イベントの再開が景況を押し上げる一方で、コストの高止まりが収益に悪影響を及ぼした。建設業で来年の時間外労働の規制強化に対する不安視の声が複数あり。

前年同月と比較した滋賀県内のDI値の推移

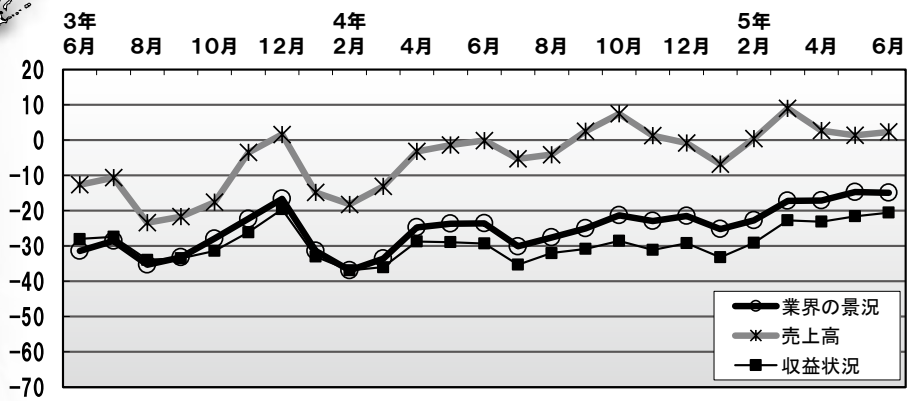


全国の景況推移

インバウンドの増加等により非製造業に景気持ち直しの動きあり。一方で、エネルギー・原材料価格上昇分の価格転嫁遅れや人材不足を背景に、大半の指標は概ね横ばいで推移。



前年同月と比較した全国平均のDI値の推移



商工中金の
中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

大津支店 〒520-0047 大津市浜大津1-2-22 **TEL:077(522)6791**

彦根支店 〒522-0073 彦根市旭町9-3 **TEL:0749(24)3831**

人を思う。未来を思う。
商工中金

全国特定地域づくり探訪

●“自然”と仕事し、“自然”と遊べる東洋町でマルチワークの環境を提供

東洋町特定地域づくり事業バッグン協同組合

住　所	〒781-7412 高知県安芸郡東洋町大字河内1102番地7	設　立	令和３年10月
認　定	令和３年12月	組合員数	25名（令和５年５月時点）
出資１口の金額	１口１万円		
組合員の業種	耕種農業、食料品製造業、金属製品製造業、特用林産物生産業、飲食料品卸売業、運輸に附帯するサービス業、宿泊業、飲食店、葬儀業、他に分類されないその他の生活関連サービス業		

組合の組成背景、目的

〈地域事業者のニーズへの気づきから本格始動へ〉

令和２年に長﨑副町長が高知新聞の記事を見て「特定地域づくり事業協同組合制度」を認知し、８月に地元国会議員から情報収集を行った。その後、同年10月、当制度を所管する高知県中山間地域対策課が主催し、観光協会、商工会、中央会など総勢30名程度が集められ、勉強会が開催された。

商工会では商工業者を対象にアンケートを実施し、その結果に長﨑副町長は驚いたという。この町の事業者は家族経営の現状規模で満足しているとの認識であったが、従業員を雇用できれば様々な事業展開を望む声があり、町として本制度に対するニーズがあることを認識するに至った。そして、町としては移住促進に力を入れていたことも背景に、域外の移住者を地域の働き手・担い手として雇用する当制度の活用を目指して、本格始動することとなった。

組合組成に向けた事前準備

〈アンケートとシミュレーションに基づいた事業設計〉

町ぐるみの活動でもあり、働き手に仕事先の選択肢を多く示すため、幅広く事業者に参加してもらった結果、設立時の組合員は20名でのスタートとなった。

出資金は１人１万円、賦課金は０円とした。運営費は必要に応じて町で補填するとし、財産的基礎についても町からの寄附金で賄った。今後は、利用価値を組合員に理解してもらいながら、維持管理費は賦課金の徴収によることを検討したいとしている。

労働者派遣の利用料金の設定は、事前の事業者アンケートをもとにし、1,000円を最低基準として、派遣業種別に、農業･飲食業では1,000円、観光業では1,200円、製炭業は1,300円となっている。

「令和４年度 特定地域づくり事業協同組合組成等支援委員会報告書」より

組合webサイトアドレス

https://x-gun.jp/

労働者派遣事業の運営について

〈訴求効果が高いのは移住促進フェア〉

令和４年２月７日から求人を開始し、３月に派遣職員を採用して、４月１日から労働者派遣事業をスタートさせた。派遣職員の応募資格として、車移動が欠かせないため、普通自動車免許と原則、短大・大学卒業以上と設定している。学歴はしっかりした人材を受け入れたい意向によるところであるが、本人の意欲次第では拘らないという。また、当初は県外の若者をターゲットに募集していたが、移住促進フェアには60代の来場者も多く、「定年後の人生」の選択肢として移住して東洋町で働いてもらうこともよいかもしれないとの考えを抱くように意識が変容してきたという。

募集ツールは、ハローワーク、（一社）高知県移住促進・人材確保センターの移住促進フェア出展、組合ホームページやインスタグラム等のSNSを活用している。調査時点で３名面接し２名採用となった。中でも効果が高かったのは移住促進フェアである。採用した１名はサーフィン情報が掲載されたインスタグラムを経由し、移住先として高知県に興味を持ち、移住促進フェアに参加したことがきっかけで採用に至っている。面接だけではわからないため、試用期間（３カ月）を設けている。

移住促進フェアの様子

今後の展望

今後は派遣職員に組合のセールスマンになってもらい、組合員によい刺激をもたらしてほしいと期待している。また組合としては、組合員の派遣ニーズに応えられる環境づくりを図るため、移住促進フェアやインスタグラム等で積極的に組合や地域の情報発信を行うことで、派遣職員の採用募集に力を入れていくとしている。

さらに、本制度は各地域における移住促進の要になる制度として期待できることから、国にはあらゆる施策を集中してほしい、そしで県には移住相談員制度の拡充を図ってもらいたいとしている。

働くと雇用をサポート

全国ネットで出向・再就職を支援します

6つの取り組み

あなたのこと、企業のこと、わかっているからご紹介します。

1 **離職する従業員の方の再就職をサポート**
2 **人材を確保したい企業をサポート**
3 **「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート**
4 **雇用を維持するための在籍型出向をサポート**
5 **社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート**
6 **研修やセミナーで社員のスキルアップをサポート（有料）**

マンガ
再就職支援

マンガ
キャリア人材バンク

費用は無料

公益財団法人 **産業雇用安定センター 滋賀事務所**
〒520-0051　大津市梅林 1-3-10　滋賀ビル 6 階
TEL 077-526-3991　FAX 077-526-2761

中小企業のみなさまのための

傷害共済

小さな掛金で大きな安心
会費は年額8,400円

加入して不時の傷害に備えましょう　●1日あたり約23円（おひとり）

「大工・左官・鈑金・瓦工・塗装・鳶・電気工事（高圧線工）・木材伐採・石材採掘・火薬製造および取扱の業種については年額12,000円」

補償内容：
ケガで死亡したとき……200万円
ケガで後遺症が残ったとき……268万円～10万円（１級～14級）
ケガで入院したとき……１日/5,000円
（但し101日目以降は……１日/2,000円）
ケガで医師の往診を受けたとき……１回/3,000円
ケガで通院したとき……１日/2,000円

お問合せ　滋賀県中小企業傷害共済会（滋賀県中小企業団体中央会内）　**TEL.077-511-1430**

お役立ち情報をメールでお届け

滋賀県中央会 メールマガジン 配信中!

本会では、中小企業組合および中小企業者向けのタイムリーな施策や助成事業、各種イベント等の情報をメールマガジンで隔週金曜日に配信しております。もちろん、配信は無料です！！

メールマガジン配信をご希望される方は、電子メールにて下記内容を明記の上、お申込み下さい。お待ち申しあげております。

●お申込みの必須記入事項
・宛　先：info@chuokai-shiga.or.jp
・件　名：メールマガジンの配信希望
・本　文：貴組合名または貴事業者名、メールマガジンを配信するメールアドレス

組合税務相談室 ちょっと教えてQ&A

税理士 山本 善通 氏

Question 通勤手当とインボイス

当組合の役職員には、通勤手当を支給しています。マイカーでの通勤や電車等を併せて通勤する職員もいます。給与所得者に対する非課税の考え方について教えてください。また、役職員からインボイスの交付は受けられませんが、通勤手当について仕入税額控除はできますか？

Answer

【概要】

役員や使用人などの給与所得者に通常の給与に加算して支給する通勤手当や通勤定期券などは一定の限度額まで非課税となっています。電車やバスなどの交通機関だけを利用している人と、交通機関のほかにマイカーや自転車なども使っている人の通勤手当などの非課税となる限度額については以下のとおりです。

〈電車やバスなどの交通機関だけを利用して通勤している場合〉

この場合の非課税となる限度額は、通勤のための運賃・時間・距離等の事情に照らして、最も経済的かつ合理的な経路および方法で通勤した場合の通勤定期券などの金額です。

新幹線や特急列車を利用した場合の運賃等の額も、その通勤方法や経路が「最も経済的かつ合理的な経路および方法」に該当する場合には非課税の通勤手当に含まれますが、グリーン料金は最も経済的かつ合理的な通勤経路および方法のための料金とは認められないため含まれません。

〈電車やバスなどの交通機関のほか、併せてマイカーや自転車なども使って通勤している場合〉

この場合の非課税となる限度額は、次の⑴と⑵を合計した金額ですが、１か月当たり15万円が限度です。

⑴　電車やバスなどの交通機関を利用する場合の１か月間の通勤定期券などの金額

⑵　マイカーや自転車などを使って通勤する片道の距離で決まっている１か月当たりの非課税となる限度額

１か月当たりの非課税となる限度額を超えて通勤手当や通勤定期券などを支給する場合には、超える部分の金額が給与として課税されます。

【通勤手当と消費税について】

〈課税仕入の可否について〉

従業員等で通勤する者に支給する通勤手当のうち、通勤に通常必要と認められる部分の金額については、課税仕入れに係る支払対価の額として取り扱われます。下記の通達を参考にして下さい。

「事業者が使用人等で通勤者である者に支給する通勤手当（定期券等の支給など現物による支給を含む。）のうち、当該通勤者がその通勤に必要な交通機関の利用又は交通用具の使用のために支出する費用に充てるものとした場合に、その通勤に通常必要であると認められる部分の金額は、課税仕入れに係る支払対価に該当するものとして取り扱う。」（基本通達11-2-2）

〈インボイス発行について〉

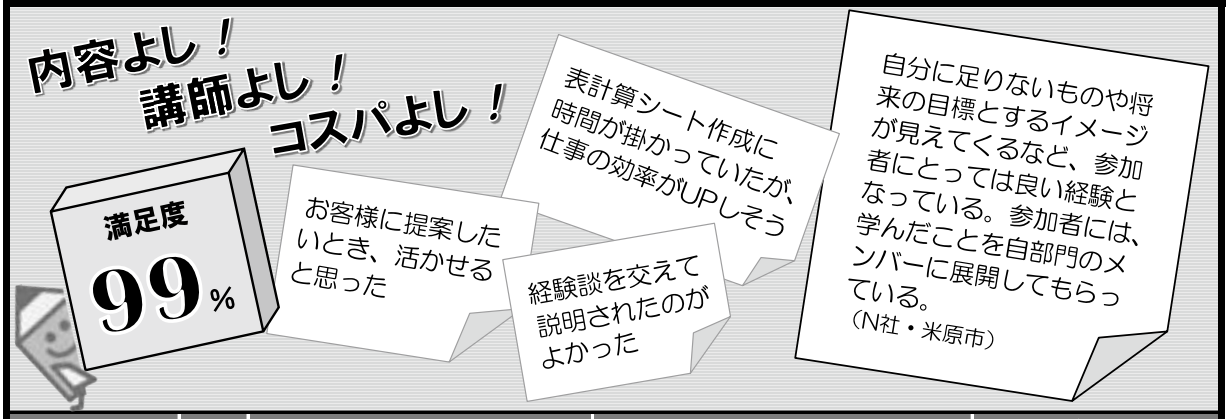
請求書等の交付を受けることが困難であるなどの理由により、次の取引については、一定の事項を記載した帳簿の保存のみで仕入税額控除が認められます。

●「従業員等に支給する通常必要と認められる出張旅費等（出張旅費、宿泊費、日当及び通勤手当）」

（新消法30⑦、新消令49①、新消規15の４）

ポリテクセンター滋賀主催　生産性向上支援訓練

◇◆◇　年間　600社・1,000名様を超える方々にご利用いただいています　◇◆◇



開催日	コースNo	コース名	内容	会場/実施機関
9/15	027	ピボットテーブルを活用したデータ分析（Excel中級）	多角的データ分析/ピボットグラフによるデータの見える化/複数テーブルの分析	キャリアプラザビット滋賀本校/株式会社ビット
10/6	015	ビジネス現場における交渉力	ビジネスネゴシエーション/BATNAを想定した交渉術/交渉戦略	ポリテクセンター滋賀/経営創研株式会社
10/13	016	財務管理の基本	財務の概念と財務諸表/コストと資金管理/財務分析と財務計画	ポリテクセンター滋賀/一般社団法人香川県中小企業診断士協会
11/7	038	組織力強化のための管理【近江八幡市開催】	目標達成における管理者の役割/組織力の強化	ポリテクカレッジ滋賀/パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社

▣ 申込方法等
① 「受講申込書」のご提出（FAX・電子メール）
「受講申込書」は、当センターホームページからダウンロードしてご利用ください。
② 請求書到着（申込受付後3日以内に発送）
③ 受講料のお振り込み（開講日の14日前まで）

▣ 申込締切
開講日の14日前
定員を満たしていない場合は開講日の7日前

▣ 受講料（おひとりさま）
No.027　2,200円（税込み）
上記以外　3,300円（税込み）

▣ 対象者
事業主の指示により受講する従業員の方
（個人での受講はできません。）

▣ 定員
各コース 15名（先着順）

▣ 訓練時間
9：30～16：30

▣ 年間スケジュールや各コースの詳しい内容をホームページに掲載しています。
パンフレットをご希望の事業所様は、電子メールで送付先をご連絡ください。

滋賀県よろず支援拠点＆独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構滋賀支部共催セミナー

令和5年度ひとを活かす組織づくりのヒントシリーズ

参加費 無料　｜　会場 ポリテクセンター滋賀

- 第2回　8/25（金）10：00～12：00　人材育成のポイント「タッチパネル活用技術」受講体験付き
- 第3回　9/7（木）14：00～16：00　人材育成による生産性向上「生産性向上支援訓練」受講体験付き
- 第4回　10/20（金）14：00～16：00　組織づくりのためのコミュニケーション

内容や申込方法はホームページをご参照ください。

らしく、はたらく、ともに JEED
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構　滋賀支部
ポリテクセンター滋賀　生産性向上人材育成支援センター
〒520-0856　滋賀県大津市光が丘町3－13　JR石山駅から徒歩10分・京阪唐橋前駅から徒歩3分
（担当）　生産性センター業務課　TEL：077－537－1176　https://www3.jeed.go.jp/shiga/poly/
FAX：077－537－1215　E-mail：shiga-seisan@jeed.go.jp

全国団体の青年部近畿ブロック大会を滋賀県で開催

滋賀県菓子工業組合

滋賀県菓子工業組合（理事長 竹内晴久 氏）の所属する全国菓子工業組合連合会（全菓連）の青年部近畿ブロック大会が、7月10日㈪、近江八幡市・ホテルニューオウミにおいて開催されました。

大会では来賓として大阪府中小企業団体中央会の会長でもある、野村泰弘全菓連副理事長から祝辞が述べられました。記念講演では、株式会社たねやの山本昌仁代表取締役社長から、「和菓子業界の未来」をテーマに講演が行われました。山本氏は、お客さん毎に一番美味しいと思ってもらえるものを社員一人ひとりが考えることの重要性と、「街に協力し、息子が継ぎたい、地元に帰って来たいと思える環境を整え、将来も変わらずお菓子屋さんを続けたい」と事業承継の大切さも話されました。

講演後の懇親会では、三日月知事のビデオレターの紹介と2025年の県内開催が決定している国スポ・障スポのPRが行われた他、各府県青年部の参加者紹介が行われ、交流の輪が広がりました。

講師の山本昌仁 氏

記念講演時の会場風景

60周年となる「石山土曜夜市」を盛大に開催

石山商店街振興組合

石山商店街振興組合（理事長 黒崎弘之 氏）は、7月22日㈯、29日㈯に大津市・商店街全域で60周年となる「石山土曜夜市」を開催されました。このイベントは、商店街活性化事業の一環として毎年実施しているもので、今回の開催で第60回目を迎えました。

商店街一帯が歩行者天国となり、6か所に設けられたステージでは、各日ともミュージックライブやダンスといった各種パフォーマンスを中心に様々な催しが行われており、来街された多くの家族連れの方々を楽しませていました。最終日の8月5日㈯には「Rock In Ishiyama」と銘打ち、高校生・大学生を含めた30以上ものグループがロックミュージックを中心とした音楽を演奏されるとのことです。

組合では、今後も商店街とその周辺地域の活性化を目指し、恒例となっている「石山とれ取れ祭」「子どもミュージアム商店街」を中心に、様々なイベント等を実施される予定です。

イベントチラシ

音楽イベントの様子

組合webサイト
（2023年1月リニューアル）
https://kiyaina-ishiyama.com/

総会の開催に合わせて 技術コンテストの表彰式を実施

協同組合滋賀写真師会

協同組合滋賀写真師会（理事長 石黒晋 氏）は、7月4日㈫、彦根市・彦根キャッスルリゾート&スパにおいて開催した総会に合わせて、各組合員に所属するカメラマンの技術を競うフォトコンテストの表彰式を実施されました。

コンテストは「人物自由作品」や「スクールフォト」など4部門合計で100点余りの出品があり、県外の高い技術を持つカメラマンの審査により23作品が選ばれ、石黒理事長から受賞者に対し表彰状と記念品が手渡されました。

組合では専門技術の維持向上のため、今後もコンテストと技術セミナーを継続して実施される方針である他、2024年8月に業界組合の近畿ブロック大会を滋賀県で開催されることとなっており、これに向けた準備を進められます。

写真コンテストの入賞作品

表彰式の様子

自然災害による被害の見分け方とグループ討議 3ブロック合同の職員研修会実施

滋賀県共済協同組合

滋賀県共済協同組合（理事長 川瀬重雄 氏）は、7月13日㈭、草津市・クサツエストピアホテルにおいて、東海・北陸・近畿3ブロックの各府県共済協同組合と合同で職員研修会を開催されました。

近年、建物の損害を台風や突風などの風災に起因するものと見せかける、いわゆる「特定業者」の入れ知恵を受けた請求が全国的に増加しています。そこで、適正な評価を行うための見分け方について、あおぞら総合鑑定有限会社の名幸潤一鑑定人を講師に迎え、風災の定義から大手損保会社の対策状況、特定業者の手口や具体的な事例まで、幅広い内容が紹介されました。また、講演終了後には参加者が4つのグループに分かれて共済事業に係る様々な内容について討議が行われました。

組合では、適正な補償支払の結果、安い掛金で共済を提供し続けることができるという相互扶助の観点からも、不正な請求は被保険者が知らず知らずのうちに詐欺行為をさせられている場合があるものとして組合員に注意喚起を行いたいとしています。

講師の名幸潤一 氏

グループ討議の様子

組合webサイト
https://shigaken-kyosai.com/

人材育成特集

人材確保に向けた大学特別講義と人材育成のための若手社員研修を実施

滋賀バルブ協同組合

滋賀バルブ協同組合（理事長 濵口浩一 氏）は、7月11日㈫、滋賀県立大学からの要請により、㈱清水合金製作所の川﨑幸一 取締役技術本部長を講師に「機械と地場産業」をテーマとした特別講義を実施されました。当日は100人以上の聴講があり、彦根が全国唯一のバルブ産地であることと、国内外の業界の状況と今後の展望について講演が行われました。

また、7月14日㈮には、県東北部工業技術センターにおいて「新人・若手社員向け研修」を実施されました。冒頭に組合の中川専務理事から歴史と業界について説明があり、続いてセンター内の施設を見学した後、センター勤務の県職員２名からバルブの基礎知識について講演が行われました。

組合では以前から人材確保と育成に努められており、今後も産地の維持発展のため、同様の取組みを継続される方針です。

県立大での講義風景

若手社員に講演する県 是枝 主任技師

組合webサイト
https://www.shiga-vl.jp/

ゼロゼロ融資の元本返済開始に向けた職員の資質向上研修を開催

滋賀県信用組合

滋賀県信用組合（理事長 青木和夫 氏）は、7月19日㈫、当組合の栗東支店２階会議室において、職員研修会を開催されました。

今回の研修は、政府がコロナ対策で実施し、中小企業者が実質無利子・無担保で融資を受けることができた「ゼロゼロ融資」の本格的な元本返済開始が始まるにあたり、組合の金融仲介機能を円滑に発揮するために、職員の資質向上を目的として行われたものです。

講師には金融機関の職歴を持つ人材育成コンサルタントの渋井真帆 氏を迎え、同氏の著書の内容を中心に研修が進められました。後半にはビジネスコミュニケーション能力向上の一環として、職員同士で担当職員と経営者を仮想したロールプレイングが行われ、取引先が持つ潜在的な「ニーズ」を引き出すスキルの向上に繋がるよう取り組まれました。

組合では、ゼロゼロ融資を受けている取引先を巡回し、今回の研修を活かすことで地域密着型金融機関として、事業活性化支援の期待に応えていく方針です。

職員研修の風景

面談ロールプレイングの様子

組合webサイト
https://www.shigaken.shinkumi.jp/

イベントや記念事業、研修会開催、社会貢献活動など、組合様の特徴ある活動について情報をお寄せください。

発行　滋賀県中小企業団体中央会　〒520-0806 大津市打出浜2番1号コラボしが21（5階）
TEL 077-511-1430　FAX 077-502-0111　URL　https://chuokai-shiga.or.jp